

ふるさとを離れても、
忘れることのない唄。
希望のかなたへ
盆唄は響き続ける――



2015年。東日本大震災から4年経過した後も、福島県双葉町の人々は散り散りに避難先での生活を送り、先祖代々守り続けていた伝統「盆唄」存続の危機にひそかに胸を痛めていた。そんな中、100年以上前に福島からハワイに移住した人々が伝えた盆踊りがフクシマオンドとなって、今も日系人に愛され熱狂的に踊られていることを知る。町一番の唄い手、太鼓の名手ら双葉町のメンバーは、ハワイ・マウイ島へと向かう。自分たちの伝統を絶やすことなく後世に伝えられるのではという、新たな希望と共に奮闘が始まった――。

映画は福島、ハワイ、そして富山へと舞台を移し、やがて故郷と共にあった盆唄が、故郷を離れて生きる人々のルーツを明らかにしていく。盆踊りとは、移民とは。そして唄とは何かを見つめ、暗闇の向こうにともるやぐらの灯りが、未来を照らす200年を超える物語。



太鼓、踊り、そして唄

中江裕司監督（『ナビィの恋』）が3年の歳月をかけて作りあげた、胸を打つ歓喜のドキュメンタリー！

『ナビィの恋』、『ホテル・ハイビスカス』の中江裕司監督による本作は、双葉町の豊かな伝統芸能とハワイのポンダンスにまつわる唄や音楽、その背景が鮮やかに映し出され、観る者の心を躍らせる。そして、長期取材だからこそ映し出すことができた魅力あふれる愛おしい人々。腰を据えた撮影に加え、史実に基づくアニメーションでは、余貴美子、柄本明、村上淳、和田聰宏ら豪華俳優陣が声の出演として参加。さらにゼンマイ回転式パノラマ写真撮影や、ハワイの日系文化の歴史をミュージカルのように音楽で辿るなど、ドキュメンタリーの枠を超えたダイナミックな演出により監督の手腕が余すことなく発揮されている。

唄い踊り太鼓の響きに包まれる歓喜と恍惚の、時空を超えるラストは必見だ。



盆唄

A SONG FROM HOME

監督:中江裕司(『ナビィの恋』『ホテル・ハイビスカス』) 撮影:平林聡一郎 編集:宮島竜治、菊池智美 エグゼクティブプロデューサー:岡部憲治
プロデューサー:堀内史子 アソシエイトプロデューサー:写真:岩根愛 アニメーション:池亜佐美 音楽プロデューサー:佐々木次彦 製作:テレコムスタッフ
出演:福島県双葉町の皆さん、マウイ太鼓 ほか 声の出演(アニメーション):余貴美子、柄本明、村上淳、和田聰宏、桜庭梨那、小柴亮太
配給:ビターズ・エンド 日本/2018年/134分/ビスタ ©2018テレコムスタッフ

@bonuta_movie f @bonuta.movie www.bitters.co.jp/bon-uta/

2019年8月10日(土)

第1回 10:00-12:14

第2回 13:00-15:14

第3回 15:35-17:49

舞台挨拶決定! 第1回上映後に出演者の今泉春雄さんをお招きし、本作のアソシエイトプロデューサーの岩根愛、映画『盆唄』三春上映実行委員会代表の新野徳秋によるミニトークがあります。

前売:一般、シニア¥1300円/学生¥1100 当日:一般¥1,600シニア¥1,400/高・大¥1,400/小・中¥1,200/障がい者¥800

前売券取扱店舗:三春町交流館まほら / いとうカメラ / 大内時計店 / 若松屋旅館 / in-kyo / 三春昭進堂 / カネサン書店 ほか

主催:映画『盆唄』三春上映実行委員会 共催:三春交流館運営協会 後援:三春町 三春町教育委員会 (株)三春まちづくり公社

上映の問い合わせ先:映画『盆唄』三春上映実行委員会 090-4632-0136 (新野) 090-1804-5690 (岩根) ainoatme@gmail.com

三春交流館
まほら